

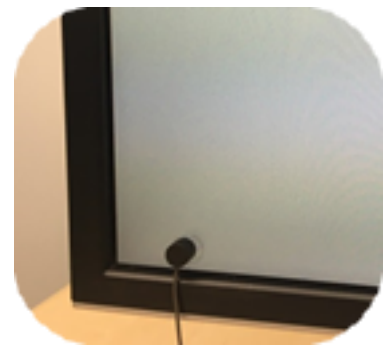
フォトセンサーボックスセット

MG20-001

刺激画像からトリガ信号を作成 画像刺激におけるトリガ遅れを解消

フォトセンサーボックスセットは、最大4つのフォトセンサをスクリーン上に張り付けて、提示した画像に同期したトリガ信号を作成する装置です*¹⁾。これにより市販の画像刺激装置から提示される画像のトリガタイミングのズレを解消できます。

また、本装置はフォトセンサ出力を 4bit トリガとして出力できるので、最大 15 種類のトリガ信号 (TTL) を作成できます。PowerPoint などユーザ自身で作成した画像からトリガ信号を容易に作成できます。



*1) 一般的にパソコンを用いた市販の画像提示タスクでは、パソコンから出力されるトリガ信号と実際に画面にタスクが表示される時間にズレが生じます。このズレ時間はプログラムの作り方などである程度少なくすることはできますが、使用する画像の色や表示器 (CRT や LCD) によってもバラつきが生じます。